



令和元年度 第1回

シーズ・研究内容紹介



戦略的BCPがもたらす企業価値

講師：高知大学
地域協働学部 地域協働学科



ふじおか まさき
藤岡 正樹 講師

〈講師プロフィール〉
慶應義塾大学 博士(政策・メディア研究科) 2005(修了)
2001年4月 東京工科大学メディア学部 非常勤講師
(科目名「コンピュータ操作演習I」)(~2001年8月)
2005年4月 慶應義塾大学SFC研究所 上席所員(訪問)(~2007年3月)
2007年5月 株式会社イオタ 代表取締役(~2012年9月)
2007年7月 東京工業大学 研究員(~2015年3月)
2008年4月 日本体育大学 非常勤講師
(科目名「情報機器の操作(情報処理)」)(~2015年3月)
2014年5月 ユナイテッドグローブ株式会社 代表取締役(~2015年3月)
2015年4月より現職

◆テーマ概要 (講師より)

防災対策を企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility: CSR) として捉えることも考えられますが、時間的、金銭的コストの増加は、中小零細企業にとっては致命傷と考えられ、また、収益を追求する営利企業にとっては、ステークホルダーへの理解を得る必要もあり、積極的なBCP導入には至りません。

そこで、BCPを小さなWin-Winを生み出す収益構造の集合体として捉え直すことから始めます。防災を企業が本来行うべき事業の収益改善活動として「見える化」することで、組織内での賛同を得やすくするだけでなく、関連組織との新たな関係を生み出す方法を考えます。また、闇雲に防災対策を行うのではなく、その企業の身の丈にあったBCPを戦略的に進めることで、企業価値を積極的かつ無理なく高めることを考えます。

★特にこんな方にオススメ

- ▶これからBCPを検討しようと考えている企業の皆さま
- ▶これまでのBCPを改定しようと考えている企業の皆さま
- ▶企業と協働して防災を推進しようとする組織の皆さま



★キーワード

- ▶ B C P
- ▶ 防災
- ▶ 南海トラフ地震

※**BCP(事業継続計画)**とは：
企業が自然災害などの緊急時において、損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業を継続、早期復旧するために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

日時：2019年 5月 15日 水 18:30~20:00

場所：高知県産学官民連携センター ココプラ

★開催場所、申し込み等の詳細は、裏面に記載しています。

●シーズとは：大学、研究機関、企業、団体等が持つ「技術、ノウハウ、アイデア、人材、設備」などの資源のこと。語源は英語の「種（シーズ：seeds）」。

<開催場所>

高知県産学官民連携センター ココプラ 交流スペース

高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟 1階（高知市永国寺町6-28）



●会場併設の駐車場（無料）をご利用いただけますが、数に限りがありますので、満車の場合は、周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

※[公共交通機関をご利用の場合]
 ・JR 高知駅より徒歩15分
 ・路面電車 大橋通駅より徒歩7分



ココプラHP QRコード

<申込方法>

FAXもしくは「ココプラ」ホームページよりお申し込みください。

<https://www.kocopla.jp/>

「ココプラの取組」の「シーズ・研究内容紹介」をクリック⇒参加希望のイベントを選んでください。

<申込締切>

2019年5月13日（月）※当日参加も可能ですが、申し込みされた方を優先させていただきます。



<申込、お問い合わせ先> 高知県産学官民連携センター「ココプラ」

〒780-8515 高知市永国寺町6-28

（高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟 1階）

TEL. 088-821-7111 FAX. 088-821-7112 E-MAIL. info@kocopla.jp

FAX用 申込用紙 『第1回シーズ・研究内容紹介「戦略的BCPがもたらす企業価値」』

（ふりがな） 氏名			
所属		役職	
電話 FAX		E-mail	
【お願い】講師に対する質問をご自由にご記入ください。（任意）			

※いただいた個人情報は、当該事業および県の産業振興計画に関する情報提供以外には使用いたしません。

【FAX:088-821-7112】

